

## 日常生活の マナー どう身に付ける？

バスや電車の乗車時、外食時や友達の家での子どもの様子を、毎回冷や冷やしながら見守っていませんか？不用意にマナー違反をすると、相手とのトラブルにつながるかもしれません。子どもや家庭を守るためにも、マナーをどう身に付けるか考えてみましょう。

### 楽しめるクイズ形式

単に「教える」「叱る」ではなく、クイズ形式にすることで、子どものマナーへの意欲・関心が高まります。

考えてみよう！

Q ご飯を食べるときに正しい姿勢は次のうちどれでしょう？



(答え:②)

### 読書や読み聞かせ



読書や読み聞かせはマナーの知識を習得する最も良い方法です。

特に最近では左記のようなクイズ形式の本も多く出版されています。それらを積極的に活用していきましょう。

### その場での声掛け



子どもは、経験を通してマナーを学んでいきます。その場で声を掛けることが大切ですが、その際にはただ単に注意するだけではなく、「どうして注意されたのか」を子どもに理解させることが重要です。

例 「なぜ騒いだらダメなのかな？」  
「相手の立場だったらどう思う？」

### 子は親の鏡



子どもは親の姿を見て成長します。特に幼少期は親の姿をまねたがるものです。あいさつや食事などのマナーを正しく行えば、それが子どもにも伝わっていきます。

### マナーの「再・確・認」

再確認とは「再び、確かにそうだと、認める」ことです。子どもにマナーを教えているときに「再・確」だけになっていませんか？

褒めることは、認めることです。子どもがマナーをきちんと守れたときは、たくさん褒めて、まずは親が子どもを認めてあげましょう。それが「再」びマナーを「確認」することにつながり、良い循環が生まれます。

より良いマナーで、より良い家庭を目指しましょう！



### 今回の三行詩

文部科学大臣賞(中学生の部)

平成27年度「楽しい子育て全国キャンペーン」～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～ 三行詩優秀作品